

令和7年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

千葉県

行事名称	第72回文化財防火デー
実施期間・日時	令和8年1月17日(土) 10時～①旧齋藤邸 22日(木) 10時～②萬満寺 23日(金) 10時～③本土寺 23日(金) 11時～④戸定邸 28日(水) 10時～⑤市立博物館
実施場所	① 旧齋藤邸(松戸市紙敷588) ② 萬満寺(松戸市馬橋2547) ③ 本土寺(松戸市平賀63) ④ 戸定邸(松戸市松戸642-1) ⑤ 松戸市立博物館(松戸市千駄堀671)
主催者	松戸市消防局、松戸市教育委員会

■実施内容

訓練の想定

各寺の本堂や施設等からの出火を想定する。施設・敷地内からの通報・来客者の避難・救助及び重要文化財の搬送を行う。また、延焼拡大を防ぐため、関係者や地域住民による消火器、屋内・屋外消火栓を使用した初期消火を経て火元への放水・鎮火を想定する。

訓練の内容

火災発見、119 通報、避難誘導、初期消火訓練(施設毎に消火器、屋内・屋外消火栓、バケツリレー、煙道体験等を実施)、AED 講習、重要文化財(模擬)の搬出(本土寺・萬満寺のみ)、消防演習(本土寺・萬満寺・旧齋藤邸)を実施。

参加者及び役割分担

(単位:人)

会場名	消防署員	消防団	会場関係者	教育委員会	一般市民	計	訓練内容 (消防署員による総括指導、講評は各会場実施)
旧齋藤邸	9	10	-	5	16	40	通報、避難誘導、初期消火(消火器)、消防演習
萬満寺	12	12	2	5	23	54	通報、文化財搬出、初期消火(消火器、バケツリレー、屋外消火栓)、消防演習
本土寺	12	13	4	5	29	63	通報、文化財搬出、初期消火(屋外消火栓、消火器)、煙道体験、消防演習
戸定邸	3	-	8	11	17	39	通報、避難誘導、初期消火(屋外消火栓、消火器)、放水銃、消防演習
市立博物館	4	-	4	24	-	32	通報、避難誘導、初期消火(消火器、屋内消火栓(設置のみ))
計	40	35	18	50	85	228	

※博物館は空調工事による休館のため市職員のみ実施

特に工夫した点

昨年度から実施した国の登録有形文化財「旧齋藤邸」にて、新たに消防団・消防署員による「消防演習」を行った。演習では、実際に最も近い道路上の消火栓からの中継放水訓練を行い、現実にも即した演習をすることが出

来た。なお、演習の際には近隣住民への事前周知と、警察へ道路使用許可の届け出を行った。消防演習の実施は道路使用の把握だけでなく、ホースの水漏れが明らかになる等、消防団設備の経年劣化を発見する機会となった。今後の行動隊形と消防設備の確認のためにも、継続的に消防演習を実施していきたい。

問題点・課題

各施設の職員数や設備が異なるため、各会場の実状にあわせた訓練を検討していく。

その他

毎年文化財防火デーにあわせ、継続的に消防訓練を行うことで、会場並びに地域住民の防火防災及び文化財防火保護の大切さを地域で確認する機会となっており、今後も継続実施していくことが重要である。

訓練風景

別紙のとおり

旧齋藤邸



萬満寺



本土寺



戸定邸



市立博物館

